

# 会 議 録

## 1 会議名

平成27年度第6回保倉区地域協議会

## 2 議題

### 【報告事項】

新クリーンセンターの整備について（公開）

### 【協議事項】

平成28年度地域活動支援事業について（公開）

## 3 開催日時

平成27年12月14日（月）午後6時00分から午後6時52分まで

## 4 開催場所

公民館保倉分館

## 5 傍聴人の数

0人

## 6 非公開の理由

—

## 7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

- ・ 委員： 宮川和市（会長）、小出一雄（副会長）、伊藤義雄、大堀幸子、早津輝雄、吉田一枝、渡邊良禎（欠席4名）
- ・ 事務局： 北部まちづくりセンター：関川センター長、荒木係長、星野主任  
生活環境課：川上副課長

## 8 発言の内容

### 【関川センター長】

- ・ 会議の開会を宣言
- ・ 上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

### 【宮川会長】

- ・ 挨拶
- ・ 会議録の確認：小出副会長、早津委員に依頼

・議題【報告事項】新クリーンセンターの整備について、担当課へ説明を求める。

【生活環境課：川上副課長】

・資料No.1に基づき説明

【宮川会長】

「(仮称)上越市新クリーンセンター生活環境保全協議会」を立ち上げて、何回か会議をされているが、交差点の信号機を含めて、付近の交通のことについて話が出ているのか。

【生活環境課：川上副課長】

今は、「工事関係の車両」ということで、話をいただいている。事案は県道であるため地元の皆様と一緒に県や警察へ要望活動を続けていくと、話をさせていただいている。

【宮川会長】

コンクリート打ちになれば、たくさんの工事車両が通るため、交差点には、きちんと誘導員が立っているので心配がない。だが、完成後、ごみ収集車が通るようになってからが心配である。何度かお願いしているが、新クリーンセンターの新設を機に、交差点に信号機を設置してもらえないか、というのが地域協議会や町内会長協議会からのお願いである。

工事については順調に進んでいるようで、近隣の住民からも騒音等の苦情は聞いていない。かなり神経を使いながら丁寧にやっただいただいているのだと思っている。何かあれば地域からすぐ話が挙がると思う。今後も、事故を起こさないよう、気を付けていただきたい。

説明に対して質問等を求める。

【小出副会長】

資料の「工事状況予定図」で『搬入大型車両予定台数』とあり、平均が月に8台から10台と記載されているが、11月と12月は「生コン車最大120台/日」となっている。この差は何なのか。

【生活環境課：川上副課長】

11月、12月は予定で書かせていただいたが、11月25日に約400台を超える台数で約1,500m<sup>3</sup>分の生コンが入った。朝、午前6時30分から入り、終了が午後8時くらいだったと聞いている。先ほど、宮川会長が心配されていた交差点や国道253号線のT字路に誘導員を配置し、事故なく進めさせていただいた。

【宮川会長】

他に意見等はあるか。

(意見なし)

くれぐれも事故なく、現場の事故もそうだが、周りの交通事故等も含めて細心の注意を払いながら進めていただきたい。

— 生活環境課 退室 —

- ・議題【協議事項】平成28年度地域活動支援事業について、事務局へ説明を求める。

【星野主任】

- ・資料No.2、資料No.3に基づき説明

【宮川会長】

中身は特に変わらず、昨年に倣って進めるしかないだろうと思っている。逆に新しい委員が、斬新的な考え方でひっくり返して変わるということもないだろう思う。

これから、皆さんの意見を聞きながら進めたい。まず、「募集期間」について、4月1日(金)から5月9日(月)まででよいか。

(異議なし)

次に「周知方法」だが、広報上越に載せたり、説明会を開催するということだが、説明会の日程を決めたほうがよいか。

【星野主任】

2月22日から3月9日の間に開催したいと考えている。日程は、会長に委任いただき、会長と事務局で相談させていただきたい。

【宮川会長】

事務局のスケジュールもあるだろうから、私のほうで決定したいと思うがよいか。

(異議なし)

次に、「補助率」だが、変わるものではないのではないか。

【星野主任】

上限と下限を設けている区もある。ただ、そうすると、事業が限られてしまうので、設けていない区もある。

【宮川会長】

保倉区は上手に活用させてもらっており、皆さんから不平・不満を聞いていないので、納得の上で使っていただいていると思っているが、10分の10でよいか。

(異議なし)

次に「審査方法」だが、『事業費20万円以上の事業について、提案者説明及び質疑を実施』は平成27年度と同様でよいか。

(異議なし)

次に、点数での審査方法云々とあるが、ここ何年かやっているが、面倒な点数を付けて採択するか否かの話はなかったと思う。新年度になって委員が替われば考え方も変わる。一概に押し付ける訳にはいかないが、28年度については新しい委員になっても審査方法の変更というのは出来ない。今までの基準を踏襲していくしかない。今の委員が検討して、決めて、「あとは頼む」ということになる。

今までどおりの審査方法でよいか。

(異議なし)

次に「その他」だが、これも平成27年度と同様でよいか。

(異議なし)

資料の採択方針についても協議するのか。

**【星野主任】**

特に変更がなければ、このまま来年度も引き続きやっていく。また、追加事項等があれば、地域活動支援事業の新年度の募集要項を出す前までにいただきたい。

**【宮川会長】**

「どうしても、ここはこうしたい」という意見があれば、次回協議会までに考えておいていただきたい。

- ・ 次回の協議会について、事務局へ説明を求める。

**【星野主任】**

- ・ 次回協議会の議題について説明
- ・ 次回協議会の事務局案：1月28日（木）

**【宮川会長】**

- ・ 次回協議会：1月28日（木）午後6時～

**【星野主任】**

- ・ 12月3日（木）に開催された合同研修会のアンケートの提出依頼

**【早津委員】**

以前、「新市建設計画」の説明に来たが、これは市にとって、総合計画と並んで大事

なこと。「ここ数年の市政を検証してつくりましたか」と聞いたら「検証していない」との回答だった。今の時代、それは通らない。新しい発想も良いが、まず、何事も反省に基づいて計画する。検証していないなら机上計画でしかない。そんなことは今の時代、通らない。書類は立派に出来ていたけど、それが出来る過程が同意できなかった。

**【関川センター長】**

全く検証せずに作ったということはないと思うが、回答に言葉足らずの部分があったのではと思っている。

**【小出副会長】**

任期が終わり、委員の改選になるが、今後のスケジュールを教えてください。

**【関川センター長】**

皆さんの任期は4月28日までで、公募期間が3月上旬から中旬である。もし、定員を超えているようなら、市議会議員の選挙と同日の4月24日（日）に選挙を行う予定である。定員に満たない場合は、追加選任を行うというスケジュールになる。多数の方から公募していただいて選挙となるのが良いのか、地区割りや女性の参画、若者に入っ  
ていただきたい等、地域の考え方がいろいろあるので、これから、いろいろ相談させて  
いただきたい。

**【小出副会長】**

以前、頸城区の希望館で会長会議があった際に、「委員になる人がいないから定員を減らしてくれないか」という会長もいたが、保倉区は変わらないということによいか。

**【星野主任】**

この12月の市議会で議決されたら定員は12名のままである。

**【宮川会長】**

最低12名だが、直江津区や高田区のような大きな区は増えるのか。

**【関川センター長】**

直江津区や高田区の増減はない。地区によっては定数基準の見直しで4名減る所もあるが、激変緩和措置で最大2名減となる。

**【宮川会長】**

- ・他に意見等はなく、会議の閉会を宣言

9 問合せ先

自治・市民環境部 自治・地域振興課 北部まちづくりセンター

TEL : 025-531-1337

E-mail : hokubu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。